

すくやか

S U K O Y A K A



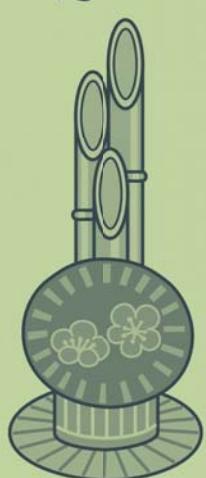
No.58

●編集・発行
財団法人 広島県勤労者福祉推進協会
本部/〒732-0825 広島市南区金屋町1番17号ワークピア広島内
TEL: 0120-276-701
TEL: 082-261-4208 FAX: 082-263-7586
<http://www.kinnrou.jp>



新年のご挨拶

理事長 塚 敏 光



新年、明けましておめでとうございます。

皆様にとつて希望に満ちた幸多き年でありますように心からお祈り申し上げます。

昨年を振り返りますと「社会保障と税の一体改革」は将来への改革の一歩は進みました。が、景気対策やエネルギー政策、外交問題など課題山積の中で解散総選挙が施行され、国民は、一刻も早く課題を克服し安定した政治に期待を寄せた年がありました。

勤労者協会は「勤労者の福祉の増進に寄与すること」を目的として各種の福祉事業に取り組み、勤労者のみなさんの生活向上にお役に立つよう各種事業の充実・改善に努めてまいりました。その結果、事業推進計画に沿って順調に推移していますし、財政健全化の観点での取り組みや業務の効率化による経費削減などによって、財政状況については健全財政を維持しています。

一方で、当協会の喫緊の課題は、公益法人制度改革への対応と保険業法改正への対応です。いずれも、早期認可取得をめざし鋭意手続きを進めており、公益法人制度改革に伴う一般財團法人認可申請、および保険業法改正に伴う特定保険業認可申請とも昨年末には完了しました。

しかしながら特定保険業の認可については他に事例が極めて少ないことに加え、専門的・技術的な内容が多く含んでいることから認可権者の広島県のみならず、中央省庁の指導・関与が不可避であり申請後の審査・認可取得には相当な時間を要すると考えています。

いずれにしましても、一般財團法人認可・特定保険業認可に向け総力を結集して取り組み、一刻も早く実現し、会員のみなさんに安心していただきとともに、協会の設立の原点に立ち返り役職員の総合力で各事業を推進していく所存です。

最後になりますが、みなさんのご健康とご多幸を心からご祈念申し上げますとともに、今後も当協会の事業活動に対してのご理解とご協力をお願いし、新年にあたつての挨拶といたします。

平成二十五年 元旦

謹賀新年

新年を迎え、皆様方のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。
本年も宜しくお願ひ致します。



財団法人 広島県勤労者福祉推進協会 役職員一同





海外研修団報告

平成24年11月21日(水)～24日(土)実施



マカオ・香港のアジア労働事情調査研修団として16名の団員で、主にマカオ特別行政区政府 運輸公務局より、三菱重工が受注されたマカオLRTプロジェクトの現場事務所で研修を受けました。

全自動無人運転ゴムタイヤ車両（広島市内で走っているアストラムラインと同様）で、路線長20.2km（高架17.6km・地下2.6km）駅数21駅、車両110両、2015年2月3日完工予定、2015年4月3日開業予定で現在は、まだ準備段階の為、現場事務所の周辺はバリケードで囲まれ重機等で掘削している状況でした。

マカオの公共交通機関はバスが主流のため交通渋滞が激しく、LRTプロジェクトが完成すれば、渋滞も緩和され、これからのマカオの発展に寄与することになります。

マカオ全体の印象ですが、高層ビルが立ち並び、世界一とも言われるカジノは東洋のラスベガスと言われるだけあり、夜のネオンは別世界のようで、これからも増え発展する予感がしました。

（報告者：青山団員）



写真はマカオLRTプロジェクト現場事務所周辺を背景に三菱担当者と団員の集合写真

講演会
事 業

あの人気がやって来た! 金澤泰子・翔子講演会 盛会裡に終了



熱心に聞き入る参加者



書き上がった書に、最後の印を押す金澤翔子さんと、それに手を添える金澤泰子さん

平成24年11月30日尾道会場、12月1日因島会場で金澤泰子さん、翔子さんの講演会を開催しました。

開場と同時に入場された熱心な書道ファンや、ダウン症のわが子を世間が注目する女流書家に育てられた母の講演を聞こうという参加者で両会場とも立ち見の方が出ていたなどの盛況でした。（尾道会場参加者270名、因島会場参加者300名）

講演に先立ち協会を代表して出店常務理事より協会の主事業である「火災共済」についての説明と挨拶の後、金澤翔子さんによる「飛翔」の揮毫（書道実演）がなされ、その文字の迫力に参加者は驚嘆された様子でした。

書の実演後は“「無心の書」生んだ母の愛”を演題に、金澤泰子さんの講演が始まり、ダウン症の子供を授かり、子供と共に

に死のうとまで考えた母親の葛藤を赤裸々に語られた中で「障害者にも、健常者にも挫折も希望もある…生きていればきっと良いことが訪れる、今とても幸せです」と言わされた言葉が心に残りました。

講演の最後にはサービス精神旺盛な金澤翔子さんによるダンスの披露まで飛び出し、心温まる講演会となりました。

また、講演会の終盤では参加者に金澤翔子さんサイン入りの泰子さんの著書（各会場10冊）、翔子さんの作品集（各会場10冊）がプレゼントされる抽選会を行い、プレゼンターには、尾道会場は勤労者協会の金口理事、楠理事、因島会場は岡野評議員、前田評議員が務められ、当選された方からは喜びの声が上がるなど、両会場とも盛会裡に終了しました。